

防衛省による多機能な複合防衛拠点の 整備推進に当たっての要望書



令和 8 年 5 月
広島県 呉市

防衛大臣 小泉 進次郎 様

防衛省による多機能な複合防衛拠点の 整備推進に当たっての要望

去る令和7年9月19日、本市から防衛大臣宛てに「防衛省による多機能な複合防衛拠点の更なる早期整備に係る要望」を提出し、「多機能な複合防衛拠点」について、早期に整備が進められるようお願いするとともに、「民間企業誘致」エリア及び「運動場」エリアについては、一層早期に整備が進められますよう重ねてお願いしたところです。

現在、貴省においては、施設配置等に係る基本検討業務を進められているところとお伺いしておりますが、呉市の地域経済の発展と市民の安全・安心の確保に御配慮いただきたく、「民間企業誘致」エリア及び「運動場」エリア等の整備に関する具体的な要望事項に対する御配慮と、今後の「多機能な複合防衛拠点」の整備を見据えた道路ネットワーク整備の御支援について要望いたします。

令和8年5月28日

呉市長 新原 芳明

呉市議会議長 中田 光政

1 「民間企業誘致」エリア等について

(1) 産業機能の充実

- 「民間企業誘致」エリアについては，日鉄呉地区跡地における各エリアの整備の中でも，特に優先して整備を推進するなど，できるだけ早期の整備をお願いします。
- 防衛生産・技術基盤を担う企業やスタートアップなどの企業の誘致の検討に当たっては，中小企業を含めた呉市への経済波及効果や雇用創出効果が高い産業であることを御考慮いただきますようお願いいたします。
- 複合防衛拠点の施設の整備等に当たっては，公平に市内の事業者が入札に参加できるとともに，適切な発注規模を設定するなど，できるだけ市内の事業者が受注機会を確保できるよう御配慮をお願いします。

(2) 自衛隊員及び民間企業従業員の増加

- 自衛隊の施設及び隊舎の整備に伴い，必要な自衛隊員を配置していただきますようお願いいたします。
- 「民間企業誘致」エリアにおいて，できるだけ早期に企業の誘致を行っていただき，勤務する従業員の雇用が進むよう御配慮をお願いします。

(3) 研究機関の設置

- 防衛装備庁研究関連施設は，先進的な研究の実施により，呉市の産業の発展や人材育成などにもつながることが期待されることから，設置について御配慮をお願いします。

2 「運動場」エリアについて

(1) 「運動場」エリア全般

- 「運動場」エリアについては、日鉄呉地区跡地における各エリアの整備の中でも、「民間企業誘致」エリアと同様、特に優先して整備を推進するなど、できるだけ早期の整備をお願いします。
- 他のエリアと物理的に隔離するなど、市民が利用する際に自衛隊等の活動に支障がないよう整備することで、できるだけ利用しやすい施設となるようお願いします。
- 市民の利用に当たっては、煩雑な手続を経ることなく利用できるよう、利用する市民の立場に立った管理運営方法となるよう御配慮をお願いします。その際、市民利用の年間調整については、呉市に行わせていただきますようお願いします。

(2) 屋外運動場

- 現在、市民が利用している入船山公園多目的広場を陸上競技場として整備することに伴い、その代替地として使用できるよう「運動場」エリアの中でも特に早期の整備をお願いします。
- ソフトボール競技ができる屋外運動場となるよう、次のような施設の整備をお願いします。

施設	仕様
グラウンド	・ 120m×120m（ホームベースからホームランポールまでは 76m）のソフトボール場が4面確保できるグラウンド（全面土） ・ バックネット，ダグアウト，防球フェンス，夜間照明，散水栓など附属設備
附帯施設	・ クラブハウス（空調完備） ・ トイレ，倉庫等

(3) 屋内運動施設

- 多くの市民に利用されてきた日鉄呉地区の体育館の廃止の影響も踏まえ、呉市総合体育館（オークアリーナ）と同等の機能を有する屋内運動施設の整備をお願いします。
- 武道関係競技団体からの要望を踏まえ、武道館の建設をお願いします。
- 競技スポーツの推進や市民の健康増進にもつながる50メートル温水プール（公認）の整備をお願いします。
- 十分な競技面積とミーティングルーム等の附帯設備の整備をお願いします。

<参考：呉市総合体育館（オークアリーナ）の主な仕様>

施設	仕様
メインアリーナ	面積 約 2,500 m ² 観客席 約 2,000 席 種目 バスケットボール, バレーボール, ハンドボール, バドミントン, 卓球等
サブアリーナ	面積 約 640 m ² 種目 バスケットボール, バレーボール, バドミントン, 卓球等
武道場	面積 約 720 m ² 観客席 約 150 席 種目 柔道・剣道等
附帯施設	ミーティングルーム, トレーニングルーム等

(4) 駐車場

- 「運動場」エリアについては、市民が車両で来場することが予想されることから、十分な台数の駐車場の確保をお願いします。

《想定必要台数》 約 600 台 ※現施設の設置状況を勘案

内訳 屋外運動場の利用 約 300 台

屋内運動施設利用 約 300 台

3 道路整備について

多機能な複合防衛拠点の整備が予定されている日鉄呉地区跡地に接続する道路は、片側1車線の市道句碑警固屋線となっています。この路線は、国道487号を經由し、呉市中心部と警固屋・音戸・倉橋・江田島地域を結ぶ重要な路線となっています。

今後、呉市から更なる早期整備を要望した「民間企業誘致」エリア及び「運動場」エリアの整備・運用に伴う民間企業の活動や運動場の市民利用、また、順次進められることとなる自衛隊施設の整備や部隊の運用などによる交通量の増加が見込まれることから、地域住民のほか、音戸・倉橋・江田島地域の住民など多くの市民等の生活に支障が生じることが懸念されます。

さらには、警固屋地区に所在する音戸の瀬戸公園について、民間資金による外資系ラグジュアリーホテルの整備及び呉市による公園全体のリニューアル整備を推進中です。

また、防衛省におかれましても、多機能な複合防衛拠点の整備後において、部隊の運用等に関し、海上自衛隊呉地方総監部エリアと多機能な複合防衛拠点とを結ぶ重要な区間として、災害時を含め輸送・移動の確実性や迅速性に寄与するものと考えられます。

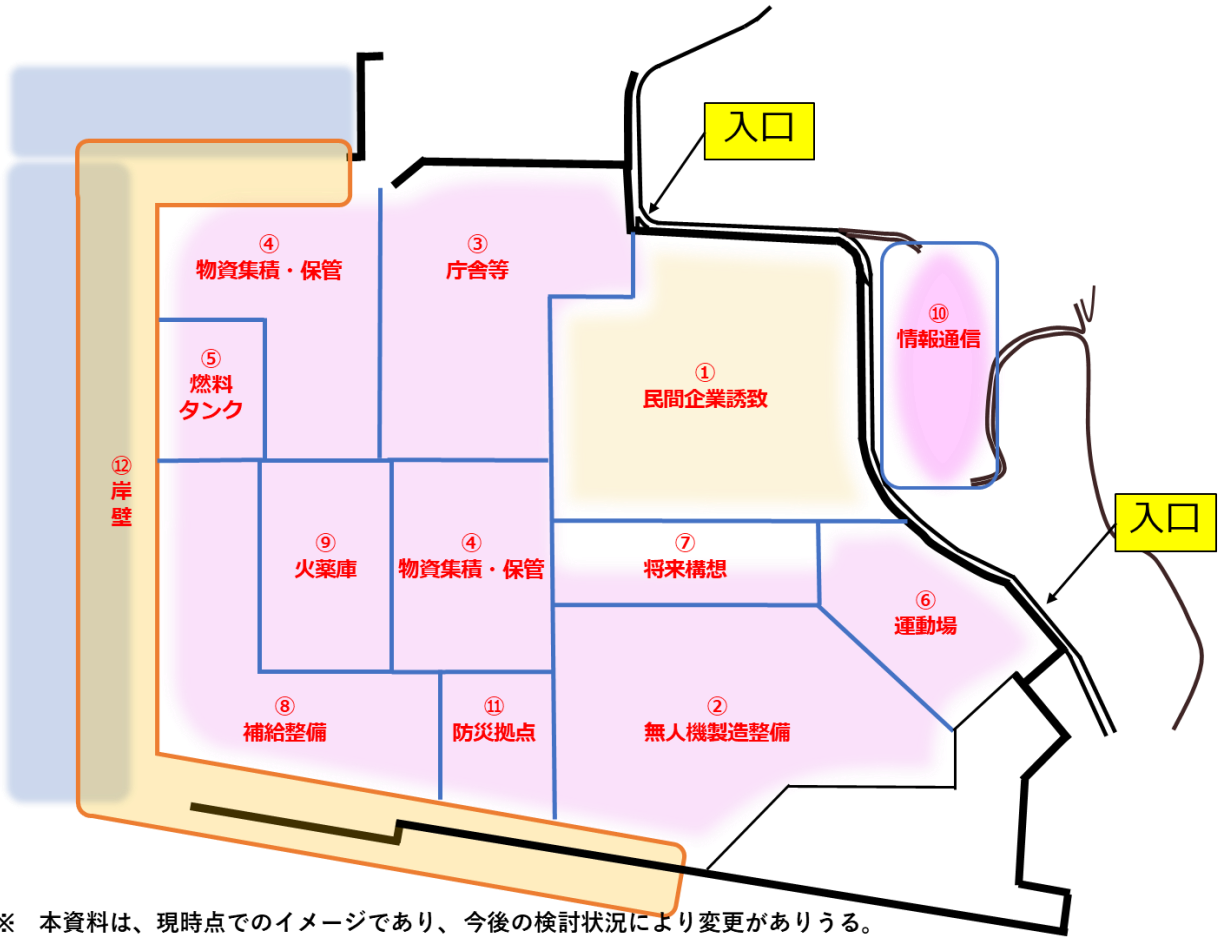
このような状況を鑑みまして、当該区間の道路ネットワークの強化が必要と考えます。

当該区間には、市内中心部と警固屋地区とを結ぶ都市計画道路「本通昭和町線」が都市計画決定されており、当該都市計画道路の整備も含め、当該区間の道路ネットワークの整備について、格段の御支援をお願いします。

都市計画道路「本通昭和町線」



参考：令和7年3月31日に示されたゾーニング最終案



※ 本資料は、現時点でのイメージであり、今後の検討状況により変更がありうる。